

十二支デザインが 決定しました!

最優秀賞

中理恵奈さん
(入間市下藤沢在住)



優秀賞

中城裕治さん
(所沢市東所沢在住)



優秀賞

越阪部早苗さん
(所沢市牛沼在住)



十二支をモチーフにした所沢社協シンボルマークのデザイン募集を行ったところ、多くの方にご応募いただきました。入賞者は次のとおりです。最優秀賞の作品は、2019年度の「社協会員証」をはじめ、様々な場面で登場する予定です。お楽しみに!

ご応募いただいたみなさま、
ありがとうございました。

寄付 報告

～皆様の善意～

愛の福祉基金への寄付合計 979,582円

【企業・団体】所沢商工会議所女性会様、吾妻小品盆栽会様、所沢市シルバー人材センター 吾妻地区様、自然を楽しむ会様、新日本婦人の会 けやき班様、ARBC様、南小学校 愛校会様、吾妻婦人会様、株式会社 中央管財様、山口三井長生クラブ様、平成30年度新所沢東地区文化祭実行委員会様、東京西武学館様、所沢市農業祭実行委員会様、所沢市民クリスマス実行委員会様、所沢市社交ダンス連盟様、土澤 民雄様、所沢市茶道連盟様、小原流 所沢支部様、ヤマザキ製パン従業員組合 埼玉支部様、西新井町馬頭観音様、所沢友和会様、所沢婦人クラブ様
【個人】匿名2名様

社協への寄付合計 74,388円

【企業・団体】伸びのびところ様、久米下組町内会様、匿名2団体様
【個人】斉藤 武司様

子ども未来基金への寄付合計 274,348円

【企業・団体】防衛医科大学校並木祭実行委員会様、所沢中央ロータリークラブ様、スカイライズ手作り雑貨マーケット様、所沢文化フォーラム様、秋草学園福祉教育専門学校 校友会様
【個人】匿名4名様

物品寄付

【企業・団体】JAいるま野 所沢女性部様、第一生命労働組合 営業職支部様、ヤマザキ製パン従業員組合 埼玉支部様、太誠産業株式会社様、株式会社和ハウジングセンター様
【個人】匿名5名様

(平成30年11月1日～平成30年12月31日受付分)

社協だより「ちゃお!」第90号 平成31年2月発行

発行: 社会福祉法人 所沢市社会福祉協議会

住所: 〒359-1112

埼玉県所沢市泉町1861-1(所沢市子どもと福祉の未来館3階)

電話: 04-2926-8202 FAX: 04-2925-3419

ホームページアドレス <http://www.toko-shakyo.or.jp/>

印刷: 望月印刷株式会社



所沢 社協 検索

所沢社協だより「ちゃお!」は、
共同募金の配分金を活用しています。

点字版・音訳版もあります

点字版は「花みずき」、音訳版は「そよかせ」の両ボランティアグループにご協力頂いております。ご利用されたい方は、社協までご連絡下さい。

回覧

ちゃお!

つながる

ひろがる

ふくしのわ

平成31年2月
No.90

本紙では、固有の名称を除き「障がい」と表記します。

所沢社協だより「ちゃお!」は、共同募金の配分金を活用しています。



GO! DASH!

所沢市社会福祉協議会の
シンボルマークです。



所沢 社協だより

この情報紙は、2ヶ月に1回発行しています。

- ◆ 地域の多世代交流を紹介します! 1
- ◆ ここにいます! CSW! (山口地区) 2
- ◆ こんにちは! ボランティアセンターです★ 3
- ◆ 十二支デザインが決定しました! / 寄付報告 皆様の善意 4

あっちこっちではじまっている!!

地域の多世代交流を紹介します!

一人暮らし・核家族化など繋がりが希薄化している中、多世代交流が市内各地で開催されています。交流を通じて、子ども達は様々な経験が増え、高齢者にとっても生きがいや喜びの1つとなっています。

東所沢和田
3丁目自治会
一人ぼっちを
創らない!



松井地区

三ヶ島地区



みかじまさん
クリスマス会

並木地区



ぽかぽか
ねえちゃん
新春書き初め

所沢地区



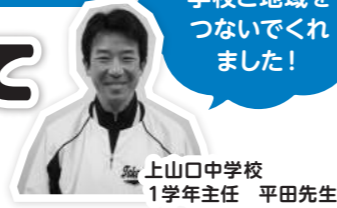
とこ地区
子どもネットワーク
習字やつつけ
大作戦

初めて筆を
持ったよ!
たのしい!

ここにいます! **CSW!** コミュニティソーシャルワーカー
CSW(コミュニティソーシャルワーカー)とは…個人の困り事を地域の課題として捉え、様々な関係機関や住民と連携しながら、解決に向けての仕組みづくりをしていく専門職です。

山口
地区

ふくし学習の取り組みをとおして 学校と地域が繋がりました!



上山口中学校では、「地域の支え合いについて学ぶ」をテーマに12月10日から全12時間のふくし学習を行っています。学校・ボランティアセンター・CSWで打ち合わせをしていく中、高齢者や障がい者について学ぶだけでなく、「自分達が生活する地域でどんな支え合いが行われているのか」「活動をしている人がいるのかを知ることも中学生には必要だ」ということから、「地域の人」に焦点を当てた取り組みになりました。

第1回(12月10日)ふくし学習導入
「私たちのふくし」



第2回(12月17日)
「工夫しだいで何とかなるさ!」



第3回(1月9日)
「私だけが知っている
身近な支え合い」



母が隣の家の
おばあちゃんに
夕飯を届けている!

第4回(1月17日)
「地域の活動を知る」



今まで地域について学んだことはありませんでしたが、ふくし学習を通じて、「地域や人とのつながりが、とても大切」ということを学びました。



上山中生の素直で鋭い質問や聞き方、話し方が素晴らしい!今回のきっかけに、対話や参加を通して学び、実践体験を活かして社会福祉を支えてくれる人が現れてくれたらと思います。

第5回(1月25日予定)
認知症サポーター養成講座



調べ学習・まとめ

地域の方への発表

2月以降



次は実践!

3月9日
(土)

迷い人声かけ訓練in新堀地区

ふくし学習の取り組みをとおして、中学生自身が「地域で生活する子ども」として地域活動に参加していくきっかけとなり、また、子どもや高齢者みんなで地域のことを考えていく機会になりました。2月以降は生徒達がふくし学習での学びをまとめ、**地域の方を招いて発表をします!**

こんにちは! ボランティアセンターです★

まちの協力者が い〜っぱい!

地域の居場所には、自分にできる形で協力している人がたくさんいます!

ぽかぽかスカイ103 大谷さんご夫婦とスタッフのみなさん

料理が得意な大谷さんご夫婦は、こどもの居場所づくりをスタートしたことをきっかけに、美味しいカレーや食事を居場所に届けています。



金山食堂 高木さん

地域でできることがないか考えている時に金山食堂を知りました。参加するなかで、「みんなの箸休めになるといいな。」とお漬物を持っていくようになりました。みんなが「おいしいね!」と言ってくれるのを聞くと、嬉しく感じます。これがきっかけで地域の人と交流が生まれました。地域デビュー成功です☆

平成30年度

災害ボランティアセンター 市民スタッフ養成講座

参加者
募集

※災害ボランティアセンターとは…災害時に市と社協等が協力し、被災者・被災地支援のため、災害ボランティア活動を効果的・効率的に行うことを目的に設置される臨時のボランティアセンターです。

「所沢市災害ボランティアセンター」の運営スタッフとして、運営補助を行なうことのできる市民スタッフ(ボランティア)の養成講座を実施します。

日時 2月23日(土) 10時~16時30分

会場 所沢市子どもと福祉の未来館
多目的室1・2号、体育館

参加費 無料

定員 20名(定員になり次第終了)

内容 午前:講義「災害ボランティアと災害ボランティアセンターの役割について」
午後:実践演習「災害ボランティアセンター実地訓練」

お申込・詳細は、お問合せください。

申込用紙は社協ホームページ
(<http://toko-shakyo.or.jp/>)から
ダウンロードできます。

連絡先 | 地域福祉推進課

電話:04-2925-0041 FAX:04-2925-3419
メール:0041m@toko-shakyo.or.jp